



日本大学文理学部体育学科 同窓会会報

同窓会会員
13,324名
(2020年現在)

目次

会長挨拶	… 1
令和元年度同窓会事業報告	… 2
各期だより・同窓生の活躍	… 3
同窓生の活躍【アスリート】	… 4
教員着任のご挨拶	… 5
体育学科の「今」イベントアルバム	… 6
体育学科の動向	… 7
体育学科及び同窓会からのお知らせ	… 8



2019年7月13日（土）実施

名刺交換会兼学生就職支援交流会

ご挨拶

日本大学文理学部体育学科同窓会員の皆様、日ごろから本会の運営にご尽力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年度の体育学科同窓会諸事業は、同窓生の皆様のご協力と共に文理学部体育学科教職員、文理学部及び文理学部校友会(早田卓次会長先生)等、多くの方々のご支援を賜り滞りなく実施することが出来ました事を報告させていただきます。関係各位に心より感謝を申し上げます。

さて、「新型コロナウイルス感染症」の蔓延に伴い3月の幹事会や恒例のスキー実習等は中止させていただきました。また、文理学部百周年記念館で行われる予定の卒業式も中止となり、縮小した形態で学科ごとに学位記伝達のみが3月25日(水)に執り行われました。

感染発生初期は集会やイベントの開催が実施出来ない程度でしたが、感染拡大とともに五輪開催延期や外出自粛など、社会行動にまで影響を及ぼす状況になり、令和2年度の体育学科同窓会活動は厳しい環境でのスタートとなりました。会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルスに絶対に感染しないよう十分注意していただくと共に、これから社会や経済等への影響が懸念されますが会費納入につきましてよろしく願いいたします。同窓会諸事業や事務局運営に影響が出ないよう皆様のご協力をよろしくお願い致します。

このような時にこそ一致団結、同窓生同士の連携・連絡を密にしてこの厳しい状況を乗り切ろうではありませんか。

そして、在学中にお世話になった母校への感謝の気持ちと在校生への支援に向けて皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。これからの各種事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡散状況を注視しながら、同窓会ホームページ等を活用して、皆さまにお知らせしてまいります。今後の同窓会の諸事業・諸活動についてご意見等がございましたら同窓会事務局までご連絡下さい。

結びに、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を願うとともに、母校の益々の発展、会員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして挨拶いたします。

同窓会会長 小野 力





令和元年度 事業報告

令和元年度体育学科同窓会代議員会・名刺交換会 兼 学生就職支援交流会

令和元年7月13日(土)14:00より、文理学部3号館3205教室にて「令和元年度体育学科同窓会代議員会」を開催しました。代議員会では議長団として、議長・安住文子氏(第43期)、議長・鈴木淳也氏(第43期)、書記・佐々木匠氏(第53期)、書記・高橋祐司氏(第53期)にご登壇頂きました。

小野力会長(第17期)からのご挨拶をはじめ、事業報告ならびに計画、会計決算、予算案等の報告がありました。来年度はより多くの同窓生の皆様にご出席頂きたくお願い申し上げます。

また、今年度は名刺交換会 兼 学生就職支援交流会と同日開催であったため、代議員会後に参加する同窓生が多くいらっしゃいました。

会には企業・公務員・教員の方々約200名にご参加ご参加いただき、学生を合わせて300名を超える盛大な会となりました。学生にとって貴重な機会となり、また開催してもらいたいという声が多く挙がりました。

ご多用のところ、ご参加頂きました同窓生ならびに関係者の皆様、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。



ホームカミングデー体育学科企画

令和元年11月2日(土)15:00より、文理学部図書館オーバルホールにて、文理学部ホームカミングデー体育学科企画「スポーツの価値を考える～Tokyo2020を通じて～」を開催しました。野口智博氏(体育学科教授)にコーディネーターを務めていただき、緒方茂生氏(国際水泳連盟競技役員 経済学部卒)、小沢邦彦氏(競泳日本代表チームトレーナー 体育学科卒)、伊佐野龍司氏(ブラインドサッカー科学サポート 体育学科卒 体育学科准教授)の3名にご登壇頂きました。

壇上では、緒方氏には試合でのスターターのホイッスル、小沢氏には選手への施術を実際に披露していただきました。

ご多用のところ、ご参加頂きました同窓生ならびに関係者の皆様、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。



第46回冬季スキー指導者研修会

今シーズンは雪不足からはじまり、新型コロナウイルスの影響により、スノースポーツの関係は大きな打撃を受けました。この研修会も当初20名以上の参加申し込みをいただきましたが、新型コロナウイルス感染拡大の予防対策として、開催を中止いたしました。また次回の開催を企画させていただきますが、まずは、この混乱が終息し、安心してシーズンを迎えることができるよう祈念しています。





各期だより

第11期同期会 令和元年9月21日

学科を卒業し47年目を迎え「古希」を祝う会をなつかしの文理学部チェリーで恩師の先生方の出席もあり、全国より約20名の参加がありました。当時は総合体育館は竣工前でした。学科と施設の充実には目をみはるものがあります。

当日は当時の思い出話等に花が咲き和やかな会となりました。次回の再会を約束して、キャンパスを後にしました。



同窓生の活躍

野村 新平 第45期卒

平成26年9月

司法試験合格

平成27年12月17日

大阪弁護士会に弁護士登録



【写真】左：野村新平氏 右：水落文夫教授

在学時は保健体育審議会ラグビー部に所属していました。在学時、体育学科の教授に相談するなどして司法試験の受験を決めました。

司法試験の浪人時代は、全く勉強ができない苦しい時期もありましたが、体育学科の同級生やラグビー部の友人に支えられ合格することができました。

現在は、大阪市内にある野村総合法律事務所で弁護士として仕事をしています。業務は、東京証券取引所に上場する企業様を始めとする法人顧問先様の案件から、行政上、個人様案件に至るまで幅広く取り扱っています。

今後も、体育学科・ラグビー部で得られた経験を存分に生かし、体育学科同窓生の皆様のご活躍に少しでも寄与したいと思います。

インフォメーション

体育学科のSNSをご存知でしょうか。

近年、体育学科ではホームページに加え、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)を活用して、様々な情報を発信しております。より身近に体育学科の「今」を、ご覧頂けますので、是非ご利用ください。



体育学科Twitter
<https://twitter.com/TAIKUJIMU>



体育学科Instagram
https://www.instagram.com/nihon_univ.pe/



体育学科ホームページ
<http://www.nu-taiiku.jp/>



体育学科Facebook
<https://www.facebook.com/taiiku.nu>





同窓生の活躍【アスリート】

長谷川 唯 第58期卒【女子サッカー】

日テレベレーザ 所属

- ・2019年 FIFA Women's World Cup 2019 出場 1得点
- ・2019年 SheBelieves Cup 出場
- ・2018年 AFC女子アジアカップヨルダン2018 優勝
- ・なでしこリーグカップ 優勝(2016年、2018年)
- ・なでしこリーグベストイレブン(2017年、2018年、2019年)



自分自身、初のワールドカップは幼いころからの夢だったので、とても楽しみにしていました。決勝トーナメント1回戦では、初得点することができましたが、結果は負けてしまいました。

今回、大会中や大会後にたくさんのメッセージをもらいました。その中でも「応援している選手がいつかワールドカップに出て、得点するという願いを実際になえてもらえるファン・サポーターは決して多くないでしょう。お疲れ様でした、ありがとうございます。」というメッセージが印象に残っています。自分が代表に入る前からずっと応援してくれていた人からの言葉でとても嬉しかったです。足りないことが多いと感じる大会ではありましたが、大好きなサッカーをやって、ありがとうございましたと言ってもらえるようになった価値のある大会でした。

この経験が無駄にせず来年のオリンピックではメダルを獲得できるよう精一杯頑張ります。



篠山 竜青 第50期【バスケットボール】

川崎ブレイブサンダース 所属

- ・2019年 FIBA World Cup 2019 出場



ワールドカップから帰国してからも期間中に受けた様々な刺激をまとめきれっていません。それ程たくさんの事を学べたし、刺激を受けました。

色々な人からまずアメリカ代表との試合について聞かれます。世界一との戦いだったのでその気持ちはよくわかるのですが、僕が感じているのはまずヨーロッパのスタイルをもっとお手本に、ヨーロッパに追いつくことが最初の一步のように感じました。アメリカは特筆した個人技を活かすアイソレーションを核としたオフェンスが中心です。そのアドバンテージをより大きくするために精度の高いパスやスペーシングが必要とされるといったイメージですが、日本人にその個人技と運動能力を求めてもまだ厳しいです。八村塁や渡辺雄太など有望な選手は出てきていますが、世界を相手にアイソレーションで30点を取るにはもっとスリーポイントのスペシャリストやいつでもあわせからダンクができるサポートメンバーが必要だと思うからです。

ワールドカップで実際に試合をしてみて、日本はヨーロッパから学ぶ事がたくさんあると感じました。Bリーグのオフェンスシステムもヨーロッパのチームが用いるシステムを引用しているチームが多いこともありますし、もっと下のカテゴリーからヨーロッパのバスケットを見る習慣をつけるべきとも思います。

これをヒントに、オリンピックに向けて日本ができるのはスクリーンゲームの質を攻守共に上げることだと感じています。もちろん出来る限りフィジカル強化とシュート力強化に尽力することは必要ですが、やはりノーマークを作ったり相手のスクリーンを壊すフィジカルを正しく使うためにもスクリーンの質を高める事は必要だし、オリンピックまでいくだけでも高められるポイントです。

自分自身もリーグ戦の中で一つ一つのスクリーンに対して意識高く取り組み、もっと効率よくバスケットを展開出来るようオリンピックまで取り組もうと思っています。





着任のご挨拶



関 慶太郎 第51期卒

日本大学文理学部 助教

【主担当科目：スポーツバイオメカニクス・陸上競技】

令和2年4月付けで着任しました、関 慶太郎と申します。

私は平成24年3月に体育学科(第51期)を卒業し、筑波大学研究生を経て、筑波大学大学院に進学し、フィンランド・ユヴァスキュラ大学への留学の後、ランニングの効率に関係する下肢の動作をテーマに博士論文を書きました。平成30年4月より体育学科の助手に着任し、この度、助教としてスポーツバイオメカニクスと陸上競技を担当させていただくことになりました。

大学のゼミナールで研究活動を始めて以来、バイオメカニクスの観点からランニングやジャンプ運動など、ヒトの運動の効率を主なテーマとして研究に取り組んできました。陸上競技に関しては、中長距離走を専門に競技に取り組んでいましたが、学部生のときに関東学生陸上競技連盟の幹事長を務め、大会や組織の運営に携わりました。大学院では、小学生を対象とする陸上教室の企画・運営を行ったり、日本陸上競技連盟の科学委員会のサポートメンバーとして一流選手の測定・分析を行ったりしました。また、本学に助手として採用されてからは、陸上競技の指導法に関する研究も並行して進めています。

今年度からは教員として本格的に学生の教育に携わることになりますが、これまでの経験を活かしながら、学生の成長、そして体育学科のさらなる発展に貢献できるよう努めて参ります。

山崎 紀春

日本大学文理学部 助教

【主担当科目：全学共通基礎教育科目及び総合教育科目】



この度、令和2年度4月1日付けで着任いたしました、山崎紀春と申します。

私は平成28年3月に順天堂大学大学院を修了した後、東京家政大学の体育学研究室にて助手を2年勤め、その後、同大学の子ども学部子ども支援学科の助教として2年勤務しておりました。大学院在学時から、バスケットボールのコーチングおよび測定・評価学を専門に研究活動を行っております。

今年度より日本大学文理学部体育学科の助教として、歴史ある日本大学の一員になれたことを大変嬉しく思っております。授業は主に全学共通基礎科目及び総合教育科目を担当し、体育学科だけでなく他学科の初年次教育、健康・スポーツに関する講義及び実技の授業も担当させていただきます。

まだまだ未熟な私ですが、これまで以上に日々努力を重ねながら、学生とともに成長していけるよう精進してまいります。同窓生の皆様、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。





体育学科の「今」 イベントアルバム

【野外スポーツ実習】

《臨海》



《キャンプ》



《スノースポーツ》

《氷上スポーツ》

【実習体育祭】2019/11/17

新元号「令和」が始まり、令和初として行われた第48回実習体育祭。「Restart」をテーマに、体育学科生らしく、自分たちが新しい時代を作っていく気持ちを表現しました。



全体写真



4年生マスゲーム



3年生マスゲーム

【創作ダンス発表会】2019/12/9

振付けやダンスの衣装だけではなく、音響や照明の構成についても学生たちが考えています。音響や照明は専門技術を持つ業者の方、そして同窓生にもご協力頂き、作品を創り上げています。今回も本格的で出演者・観客共に笑顔溢れる発表会となり、盛会に終わりました。



【写真】 右上: 全体集合写真 左下: 3年生方法論 中央: 2年生1班 右下: 4年生有志





体育学科の動向 体育学科専任教員 社会における活動

青山 清英	日本体育学会評議員、日本コーチング学会理事・編集委員長、日本陸上競技学会理事、日本スプリント学会理事、日本学生陸上競技連合調査研究委員
大嶽 真人	東京都大学サッカー連盟理事、東京都サッカー協会47FAインストラクター、日本体育学会、日本コーチング学会、日本フットボール学会、Football Science編集委員
櫛 英彦	日本救急医学会評議員、日本臨床救急医学会評議員、日本脳神経外科学会評議員、日本神経外科救急学会評議員、日本救急医学会関東地会幹事、日本成人病学会評議員
小山 貴之	日本スポーツ理学療法学会運営幹事、日本レーザー・スポーツ医科学学会理事、日本理学療法士協会会員、東京都理学療法士協会役員、日本大学アメリカンフットボール部トレーナー、東京2020オリンピックスケートボード競技会場Chief Physio-therapist兼Athlete Care Coordinator、東京2020オリンピック・パラリンピック選手村総合診療所理学療法サービスコアスタッフ
鈴木 理	日本体育学会代議員、東京体育学会理事、日本スポーツ教育学会、日本体育・スポーツ哲学学会、日本教育方法学会、日本スポーツ運動学会、日本バレーボール学会、全日本スキー連盟公認指導員、全日本スキー連盟公認B級検定員
高橋 正則	日本テニス学会理事、日本テニス協会公認指導者養成講習会講師・実技検定員・普及育成本部コーチング委員会副委員長、日本オリンピック委員会強化スタッフ(医科学)、ダンロップ・スリクソジュニアテニスチームメンタルコーチ、女子実業団ソフトテニスチームダンロップメンタルコーチ、東京都トップアスリート発掘・育成事業育成プログラム講師、日本スポーツ協会コーチデベロッパー、日本スポーツメンタルトレーニング指導士監事、日本スポーツ心理学会・国際応用スポーツ心理学・国際スポーツ心理学会・日本測定評価学会会員、三郷市まちづくり委員会委員、都市型ヘルスツーリズム推進協議会副会長
長澤 純一	日本体力医学会評議員、日本運動生理学会評議員、日本登山医学会会員、日本体育学会会員、日本衛生学会会員、日本フライングディスク協会 普及委員会委員
野口 智博	日本コーチング学会(学会大会委員長)、日本体育学会体育方法専門領域理事、東京体育学会理事、日本体力医学会会員、日本水泳・水中運動学会会員、月刊スイミングマガジン(ベースボールマガジン社)「テクニカルフォーカス」担当、日本スポーツ協会コーチデベロッパー、日本オリンピック委員会強化スタッフ(科学)、日本水泳連盟科学委員、全米ストレンクス&コンディショニング協会認定CPT、島根県水泳連盟科学スタッフ
松本 恵	東京2020オリンピック・パラリンピック組織委員会 大会選手村メニューアドバイザー委員会・委員、日本スポーツ栄養学会・理事、日本スポーツ協会公認アスレチックトレーナー養成・講師(スポーツ栄養担当)、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者講習会講師(スポーツ栄養学担当)、日本栄養士会東京2020オリンピック・パラリンピック栄養推進委員会・委員、日本陸上競技連盟食育プロジェクト・連携栄養士、日本スポーツ協会公認スポーツ栄養士養成・講師、検定員
水落 文夫	日本スポーツ心理学会公認スポーツメンタルトレーニング上級指導士、日本大学競技スポーツ部自転車部部长、都立深川高校女子剣道部メンタルサポート、群馬県スキー連盟ジュニアアルペンスキー選手メンタルサポート、私立中越高校駅伝チームメンタルサポート
水上 博司	日本体育学会会員、日本スポーツ社会学会会員、日本スポーツ政策学会会員、日本社会関係資産学会
水島 宏一	日本大学体操部 男子監督、国際体操連盟(F.I.G.)認定指導者資格:カテゴリーⅢ、公益財団法人 日本体育協会公認スポーツ指導者(体操コーチ)、光文書院「体育の学習」編集委員、NHK Eテレ はりきり「体育ノ介」監修、デジタル体育「器械運動」アプリ(Apple Store) 光文書院、日本体操競技・器械運動学会 常務理事、「小学校学習指導要領解説 体育編 作成協力者(平成29年7月)」、東京オリンピック強化本部 男子体操競技 アドバイザー(大学)、小学校体育(運動領域)指導の手引き作成協力者
伊佐野 龍司	日本コーチング学会 編集委員、中学校・高等学校大学授業体験(東京都)、東京都立高等学校 学校運営連絡協議会 委員、キャンプディレクター1級
金野 潤	全日本柔道連盟強化委員、全日本柔道連盟総務委員、講道館錬成指導員、日本大学柔道部男子監督、陸前高田市ふるさと大使
城間 修平	日本大学バスケットボール部コーチ、日本体育学会、日本コーチング学会、日本バスケットボール学会
吉田 明子	日本体育学会、舞踊学会、日本スポーツ社会学会、日本生涯スポーツ学会、日本ダンス・セラピー協会、日本コーチング学会
川井 良介	日本体育学会会員、日本武道学会評議員、身体運動文化学会会員、日本大学剣道部コーチ、全日本剣道連盟公認五段、アムステルダム剣道セミナー講師、スポーツチャンバラA級インストラクター、全日本剣道連盟公認社会体育初級指導員
関 慶太郎	日本体育学会、International Society of Biomechanics in Sports、American College of Sports Medicine、日本バイオメカニクス学会、日本コーチング学会、日本陸上競技学会
山崎 紀春	公益社団法人全国大学体育連合総務部委員・研修部委員、全国私立短期大学体育学会バスケットボール競技委員、日本シッティング・シューター・バスケットボール協会幹事、日本体育学会会員、日本コーチング学会会員、日本バスケットボール学会、日本測定学会会員、日本発育発達学会会員

◎研究活動に関する情報は、日本大学研究者情報システム

(<http://kenkyu-web.cin.nihon-u.ac.jp/scripts/websearch/index.htm>)をご覧ください。





同窓会事務局より

昨年度は名刺交換会兼学生就職支援交流会や代議員会、ホームカミングデー等で多くの同窓生の方にご参加頂き、大盛況のうちに終えることができました。ご参加、ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。

行事についての最新情報は体育学科ホームページ、Twitter、Facebook等にも随時掲載いたします。また、昨年度よりInstagramでの掲載を開始いたしましたので、是非ご確認ください。

桜門体育学会より

令和2年度の学会大会は法学部にて実施予定です。学会会則、大会案内等は桜門体育学会ホームページ(<http://www.nu-taiiku.jp/society>)をご覧ください。

令和2年度体育学科年間行事

※新型コロナウイルスの影響で行事日程が予定より前後、もしくは中止・延期となる場合があります。

科学実験・文化フェア(百周年記念館)	7月18日(土)
夏季オープンキャンパス(文理学部キャンパス)	7月19日(日)
臨海実習(千葉県・岩井海岸)	7月28日(火)～30日(木)
キャンプ実習(山梨県・尾白の森キャンプ場)	9月13日(日)～16日(水)
秋季オープンキャンパス(文理学部キャンパス)	9月27日(日)
文理学部ホームカミングデー(文理学部キャンパス)	10月31日(土)
実習体育祭(日本大学アメリカンフットボール場(予定))	11月中旬予定
創作ダンス発表会(文理学部百周年記念館)	12月上旬予定
スノースポーツ実習(旧:スキー実習)(長野県・高天ヶ原スキー場)	12月26日(土)～29日(火)
氷上スポーツ実習(旧:スケート実習)(山梨県・富士急ハイランド)	2月4日(木)～6日(土)

令和2年度同窓会行事

※各行事の詳細は決定次第、HP等でお知らせ致します。

同窓会代議員会	未定
ホームカミングデー	10月31日(土)

【事務局より会費納入のお願い】

今年度会費納入の対象となっている同窓生には、払込取扱票を同封しております。そちらの用紙をお使い頂き、郵便局またはコンビニエンスストア等でお支払をお願い致します。同窓生の皆様には大変ご負担をお掛け致しますが、事業を円滑に進めていく上で皆様のご理解ご協力を賜りたいと存じます。

〈納入対象卒業期〉

4期(S39卒)、9期(S44卒)、

14期(S49卒)、19期(S54卒)、24期(S59卒)、

29期(S64卒)、34期(H6卒)、39期(H11卒)、

44期(H16卒)、49期(H21卒)、54期(H26卒)

編集後記

(第35期 重城 哲)

今年が年が明けてから新型コロナウイルス感染拡大が問題となっております。その影響により卒業式や入学式が中止となり、卒業生や新入生には寂しい思いをした方は多いのではないのでしょうか。さらには東京オリンピック・パラリンピックも開催が延期となり、大学授業開始も数週間延期され、大学では学生が登校せずにインターネット等を利用して授業を実施することを検討しています。例年とはまったく異なることが多く生じており、しばらく混乱が続くかもしれません。

この寂しさや混乱を試練として乗り越え、さらに逞しく飛躍することを願っています。

編集 体育学科同窓会広報委員会
〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40
日本大学文理学部 体育学研究室
発行人 小野 力

メール taiiku.doso@gmail.com
TEL 03-5317-9717
FAX 03-5317-9426
ホームページ http://www.nu-taiiku.jp/alumni_association

